

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
------------------	-----	--

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	10名
--------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	人	8人

前回の改善計画	ご利用開始時に情報収集を行い申し送り、部会等で情報共有を行い利用者、家族の希望に添えるよう統一したケアを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネジャーが初回に聞き取りをした情報を職員全員が確認し情報の共有を行った。利用者・家族の希望に添えるような対応・支援を多職種で検討した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	4		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	5			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り・情報提供書・部会やコミュニケーション等で情報を共有している。 ・利用者の環境の変化、言動や表情の変化に注意し早期に対応出来ている。 ・情報共有や支援経過などの情報により共有できている。 ・積極的に利用者とかかわりを持ち、必要としている支援が出来ている。 ・日々気付いた事は連絡ノートや送迎時に家族様に伝えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・管理日誌の特記事項に重要な事を書いているが、把握内容にばらつきがある。その為に統一したケアが出来ていない時がある。 ・短期の利用者や、急な利用のケースは情報収集が不十分な事がある。 ・ご家族とのかかわりが少ない。 ・初期の段階では関りは少なく利用者様からの希望が十分聞き取りできていない部分がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
急な利用にも対応できるよう、申し送りの方法を工夫し、職員全体が把握できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	6人	人	10人

前回の改善計画	部会等で個人の目標を周知し支援に活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果	部会等で、利用者の目標を取り上げ、支援に繋げた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	4		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	4		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	3	5		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々利用に当たり、変化に気づきスタッフ間でその都度共有、どう対応すべきか早期に相談している。 ・利用者様同士の会話や職員との日々の関りの中で「～したい」と言う思いを聞き出すようにしている。 ・情報を聞き出し、職員同士情報を共有し統一した対応が来ている。 ・アセスメント・計画・支援経過を見る (確認) する頻度が多い。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との日々の関りが十分でない。 ・職員全員に情報が行き届いていない時や、行き届くのに時間差があるときは十分な対応が出来ていない時がある。 ・ケアマネ不在時と勤務時での新規受け入れの情報量に違いがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
業務の内容を検討し、利用者とのかかわりの時間を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	人	人	10人

前回の改善計画
個々に排泄介助への認識の違いがある為統一できるようシートを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
職員が把握しやすいようにシートを作り管理した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	2	6	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		3	3	4	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	2	4	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		3	4	3	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		3	3	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">ここに合わせて環境を整えたり、道具や各職種の知識を生かしサービスを提供できている。利用者様一人一人に対して適切な介護が出来ている。体調の変化に気づいたときは寄り添った対応が出来ている。体調や状況、気持ちの変化に早期に対応し多職種ご家族へ報告連携している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者様の生活歴に職員一人一人が把握できていない。現状にいたるまでの生活把握が不十分である。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	部会等で、利用者様の生活歴を取り上げ情報の共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	3人	人	10人

前回の改善計画	ケアマネジャーからの情報や、送迎等でご家族に自宅での様子をお聞きする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネジャーからの情報の確認、送迎等で利用者が自宅でどのように過ごされていたかお聞きし情報の共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	4	2	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	3	3		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	4	2		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	2	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ケアマネジャーからの情報により知ることが出来又わからない事は情報を得ることが出来ている。</p> <p>・同居の家族様にはその都度様子を伺ったり連絡ノートの記入を通したり送迎時でのやり取りの中で家庭での過ごし方を把握している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・利用者様の個人での地域の民生委員の繋がりがわかっていない。</p> <p>・家庭でも訪問に伺っていない利用者様が自宅でどのように過ごされているのか把握できていない部分がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
送迎業務を行わない職員へ利用者様の自宅での様子を伝え、情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	2人	3人	人	10人

前回の改善計画	薬の種類効能について各自で確認、また部会等でも取り上げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	薬の種類効能について各自で確認し、部会でも取り上げ情報の共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	1		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	2			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	3		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時や状態変化時、病状・内服等について確認できている。また、その内容についても確認できている。 ・体調の変化やご家族様の都合に応じてサービスが提供できている。 ・日々変わる利用者様の変化に気づき職員同士で共有できている。 ・利用者様の状態に合わせてヘルパーに切り替える等適切な支援が出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に関わる地域の資源を十分に把握できていない。 ・

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
その日その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な対応を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	5人	5人	10人

前回の改善計画	コロナが収束すれば、夏祭り等開催し住民等の交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	夏祭りは開催できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2		5	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			5	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	6	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			6	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その他のサービス機関との会議では参加する事はないが、部会や申し送り、支援経過等で情報を共有している より良く在宅生活がおくれるよう各利用者の小規模以外のサービス事業所と情報共有・連携が出来る。 小規模連絡会に参加し、他事業所の取り組みを聞いて勉強になった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
夏祭り開催予定であったが、感染拡大の為に中止になった。 コロナ禍の為に ENT 前カンファ等参加できていない。 地域の方と一緒に参加する活動が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナが収束すれば、地域住民が参加できるような催しを開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	6人	4人	10人

前回の改善計画
コロナが収束すれば、夏祭りを開催し地域住民との交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
感染拡大時期であったため、夏祭り開催は中止になった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	5		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	4			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	4		10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?					

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	出来る限りの利用者からの要望に応えられるよう努力している。 利用者の〇〇したい!の声に応えられるよう努力している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	地域と協働した取り組みが出来ていない。 地域との関りが少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	コロナが収束すれば、夏祭りを開催し地域住民との交流を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	アクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会等で振り返り対策を考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	アクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会で振り返りを行い検討を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		1	4	5	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	4	4	10
③	地域連絡会に参加していますか				10	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	3			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・部会や申し送りでヒアリハット・アクシデント・インシデント・トラブルレポートの検討を行い予測できること、予防出来る手立てを話し合い周知することでリスクに対する意識を高め事故防止に努めている。 ・インシデントやアクシデントが起こった際「こんな場合はどうする?」と色々な状況を想定してリスクマネジメントしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること アクシデント・インシデントについての勉強会を行ったり、日々注意しているが、同じようなアクシデントが起こる事がある。 地域の連絡会へはなかなか参加できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続きアクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会等で振り返り対策を考える。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 16日 (17:15～ 18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	3人	人	10人

前回の改善計画

日々の声掛けでスピーチロック等をしていないか振り返る機会を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果

部会等でスピーチロックを行っていないか話し合い、意見交換を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	7	3			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している			8	2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3			10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 「身体拘束にはならず一番安全な方法は何か」など職員同士で話し合い実践している。
 身体拘束・虐待などはなくプライバシーも守られている。
 声掛けをしながら利用者の要望に応えられるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 その時の状況で「ちょっと待ってください」とお待ちいただく事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

引き続き、スピーチロックや接遇に関する研修等を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	『その人らしく気持ちよく生きる』を法人理念に、医療と介護の豊富な多職種事業所が連携を取り、包括的に支援出来る事が特徴です。『一人一人に寄り添う、地域に寄り添う』を小規模多機能ホームの理念に7ヵ所開設し、営業しています。 住み慣れた地域で尊厳を持ち有意義な人生を送れるように在宅生活を意識し、利用者やご家族の状況の変化にも柔軟に対応するようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム おおつ	管理者	竹岡 友香子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		/ 人	/ 人		人	/ 人	/ 人	/ 人	/ 人	6 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			利用者様・家族に事業所についてのアンケートを取ってみてはどうか？	以前アンケートを取ったことはあるが、近年はしていないため作成したい。
B. 事業所のしつらえ・環境	TV の設置は居室にあるか？の問い合わせがある。今後設置を検討していきたい。	他の修繕に費用が掛かり、まだ設置できていない。	ボランティアの募集は地域包括や地域の方発信してはどうか？	ボランティアの募集に関しては、発信の仕方を工夫します。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナの状況を見て、地域との関わり方について検討していく。	夏祭りを開催予定で準備していたが、感染拡大の為中止となった。	掲示板などにおおつだより等事業所の様子がわかるものを掲示してはどうか？その際個人情報の管理に注意。	センター西側の掲示板におおつだよりを掲示したいと思います。その際、個人情報には気を付けます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み				
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き自治会と防災について考えていく。		独居の方が多く皆で声掛けあい避難しなければいけない。	引き続き地域と防災について考えていき、地域行事で訓練の機会があれば参加する。